おともだち　だいすき❤

４月から半年がたちましたね。乳児クラスでは少しずつ友達という存在を意識するようになり、同じ空間で違う遊びをする姿からだんだん友達と同じ遊びをする、一緒に遊んでやり取りを楽しむ様子に変化をしてきました。

０歳児でもハイハイやつかまり立ちなどが始まると視界が広がり、周囲にいる子どもたちを認識し始めます♪

同じ遊びを楽しんだり、顔を見合わせて「あ～う～」と話しているような姿があったり子どもたちなりに楽しんでいます！

たのしそうだなぁ…

ぼくもまねしてみようっと！

家での姿を見ると不安になることもあるとは思いますが、保育士が間に入りながら友達との関わりを楽しんでいます❣

友達の玩具を取るという行為も友達が作ったものに興味を持ち始めたという一種のコミュニケーションをはぐくむためのステップとなっています。繰り返し伝えながらだんだんと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようになっていきます♡

関わりが増えることで言葉の発達もすすんでいくため、子ども同士で遊んでいる時は会話に耳を傾けてみてください♪意外な発見があるかもしれませんよ☺